



元気いっぱい やる気いっぱい 笑顔いっぱい

せのうえ

瀬上小学校だより

令和6年7月8日(月)
第7号(地域回覧版)
文責:校長 高橋哲也

個別懇談、1学期の“がんばり”をお伝えします！

明日、7月9日(火)から個別懇談が始まります。保護者の皆様には、お忙しい中、日程の調整にご協力をいただきまして、ありがとうございました。ぜひ、有意義な時間になりたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

昨年度は、2学期始め(8月末～9月初め)に行いました個別懇談ですが、通知票配付がない1学期末、4月からの学習や生活の様子を保護者の皆様にお伝えしたいという思いから、今年度は、この時期に移動させていただきました。

あわせて、**個別懇談期間中は4校時を自由参観**としましたので、ご都合がよろしければ、ぜひ、授業の様子もご覧ください。

今回の個別懇談で、私たちが大切にしたいと考えていることは、次の3つです。

- ① **ご家庭でのお子様の様子、保護者の皆様の学校や学級への思いを伺う。**
 - ・「学校への思い」について、直接、校長や教頭へのお話を希望される場合は、遠慮なく、校長室や職員室にお寄りください。
- ② **学校(学習面、生活面)でのお子様の“よさ”“がんばり”“成長(変容)”をお伝えする。**
 - ・「“よさ”“がんばり”“成長”」は、ぜひ、ご家族皆様にお伝えいただき、ご家庭でも、たくさんほめてあげてください。(本校の課題としている「自己肯定感の向上」につながります。)
- ③ **今後に向けた“課題(がんばってほしいこと)”を共有する。**
 - ・「“課題(がんばってほしいこと)”」では、担任を中心とした学校での支え方、かかわり方をお伝えします。ご家庭でのご協力をお願いすることもありますので、その際は、よろしくお願いいたします。

15分程度の短い懇談ですが、保護者の皆様にとっても、私たちにとっても、「お話しできてよかった」と感じられる時間になりたいと思っています。お忙しいことと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



子どもたちの“表情”をみて思うこと…

“あいさつ日本一”を目指している瀬上小学校、少しずつ、朝も元気なあいさつができるようになってはいるのですが、ずっと気になっていたことがありました。

それは、登校中の子どもたちの“表情”です。

笑顔で元気そうに歩いてくる子どもたくさんいるのですが、うつむき加減で沈んだ表情の子もいるのです。

「何か心配事があるのかな?」「学校がつまらないのかな?」などと、心配になってしまいます。

ですが、そんな子も、下校のときは、元気そうな明るい表情になるのです。

あるとき、思い切って理由を尋ねてみました。

「朝は起きたばかりだから…学校が嫌なわけじゃありませんよ。帰りはこれから友達と遊べるし、好きなこともできるからうれしい気持ちになるんだと思います。」

ちょっと安心しました。

「学校がつまらなくて…」と言われたから、どうしようと思っていました。

それにしても、学校が楽しければ、きっと朝から笑顔でいられるはず、“朝から笑顔”の子どもを1人でも多く育てること、これも“あいさつ日本一”につながる道だと思います。

これからも“楽しい学校、学級づくり”をがんばります！

先週、ある学級で授業研究を行いました。そのとき写真に収めたある子の表情が、とてもよかったのです！ 楽しそうに学んでいるいきいきとした笑顔が最高でした。とてもうれしくなりました。

すべての子どもたちから、こんな笑顔を引き出したい…と、強く思った授業研究会になりました。